

〈競技規則について〉

2026 年 7 月 11 日・見直し

1. 試合は実施年度の日本協会「サッカー競技規則」および「8 人制サッカー競技規則」に準じる。
ただし、連盟大会要項および各大会で定められた「大会要項細則」が優先する。
2. キックオフから、ボールが直接に相手ゴールに入った場合は、得点を認めず、相手チームのゴールキックで再開する。
3. 試合形式は各大会の「大会要項細則」による。
4. 試合時間、アディショナルタイムは各大会の「大会要項細則」による。
5. 試合ごとの選手登録数は各大会の「大会要項細則」による。
6. 試合は 8 人制競技とする。(ブロック大会も 8 人制とする)
 - ・前半の試合開始時には、両チームはフィールド上に 8 人の競技者が必要となる。
両チームとも 8 人が揃っていないと、試合は開始されない。
 - 【5 ブロックの場合】**
前半の試合開始時に 6 人で、試合を開始する。
 - ・試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールド上に 8 人いない場合でも、試合は続行される。
 - ・試合終了時、フィールド上に 6 人未満の場合は、試合は不成立となる。
なお、主審の許可を得て、用具を直すまたは負傷の処置で一時的に 6 人未満の場合はその限りではない。
なお、速やかに復帰または交代して、6 人以上の競技者数にするものとする。
 - ・退場を命じられた場合は、交代要員の中からすぐに補充する。
主審は競技者の補充が行われている間は、試合を停止する。
7. 交代は交代ゾーンを使用しての「自由な交代」を採用する。
 - ・交代手続きは主審に通知する必要がある。
 - ただし、ゴールキーパーの交代は、ボールアウトオブプレー時に主審に通知する。
8. ベンチには試合毎に 2 名以上 5 人以内のチーム役員と登録選手およびその他の者が入ることができる。
交代要員はビブスなど、その他の者は登録選手と区別できる服装にすること。
9. 競技のフィールドの大きさはタッチライン長さ 68m、ゴールライン長さ 50m を基本とする。
また、ゴールやフィールドの各エリアの大きさは 16 歳未満の競技者用を基本とする。
ただし、スタジアムなどの施設使用時や各ブロック大会では言及しない。
テクニカルエリアは設置する。
10. ハーフタイムのフィールド内練習は原則、試合中の当該チームとする。
11. ボールは 4 号球とし、東京都中央大会は本部が提供する。